

海難防止のための 新たな情報提供体制について

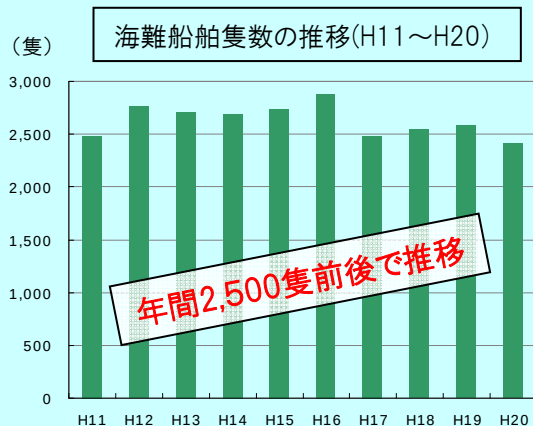


登録QRコード



平成23年8月
交通部計画運用課

1.海難の現状と減少への目標



海難船舶隻数が減少しない

海難(用途別)の約7割が

小型船(プレジャーボート等)・漁船

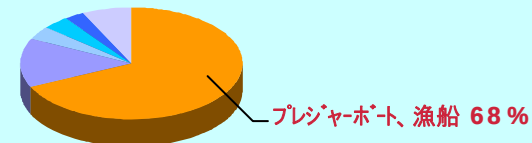
- 主な原因は気象海象不注意

海難(海域別)の約6割が

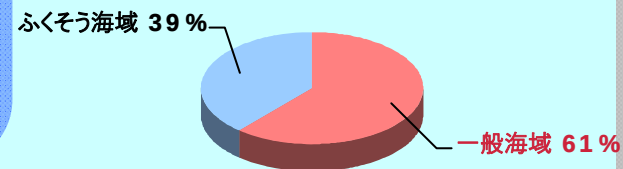
一般海域で発生

- 見張り不十分(安全意識の欠如)
- 地理的不案内 等

用途別海難発生状況(H16～H20)



海域別海難発生状況(H16～H20)



第9次交通安全基本計画における目標(平成23年度～平成27年度)

- ・ 我が国周辺で発生する海難隻数(本邦に寄港しない外国船舶によるものを除く。)を第8次計画期間の年平均(2,473隻)と比較して、平成27年までに、**約1割削減(2,220隻以下)**する。

海上交通の安全についての主な対策

- ・ 海上交通に関する情報提供の充実
- ・ 小型船舶等の安全対策の推進

2.海難減少への問題と課題

問題 = 操船者の情報不足

利用者側の問題点

- 小型船・漁船は通信手段が脆弱、洋上での情報収集に消極的
- 海上における安価な高速通信サービスが存在せず
- 当直体制が小人数の船舶では、情報収集の余力なし

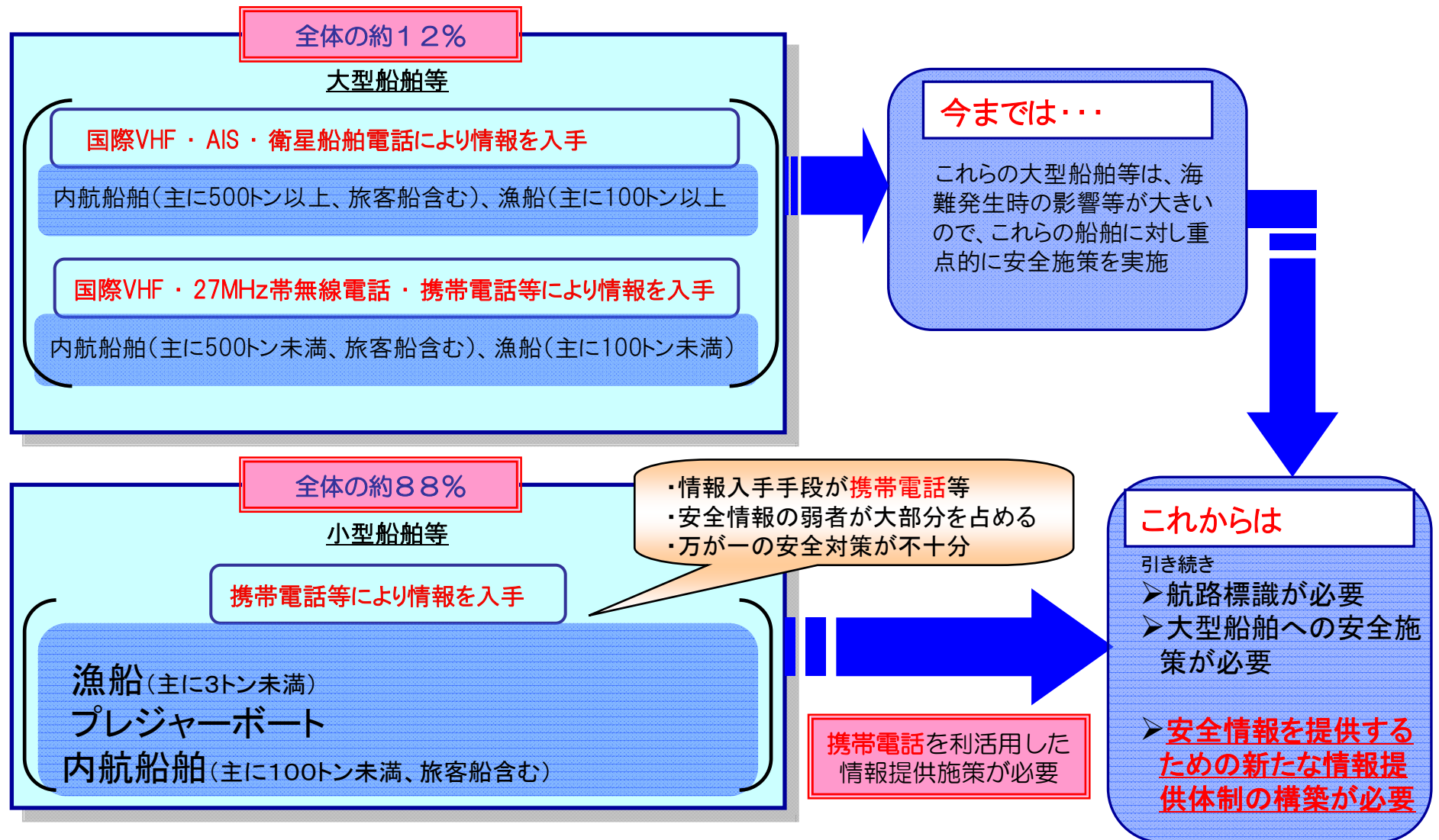
提供者(海保)側の問題点(現MICSの問題点)

- ユーザーがその都度アクセスする「待ち受け型」が主軸
- 海上保安部単位の情報提供は「使いにくい」等の指摘あり
- 情報が一様であり、個々の操船者の利便性は無配慮

課題 = 情報提供の強化

- 電子メールでの能動的な情報提供の追加
- MICSの体系化による広域的な情報提供への対応
- 情報提供の様式統一等による「使いづらさ」等の解消、情報選択性の向上
- 情報収集の迅速化のため、海上保安庁各部の連携強化、各情報提供システムとの融合

3. 船舶の種類と情報入手手段の関係



4. 情報入手手段とメール配信のニーズ

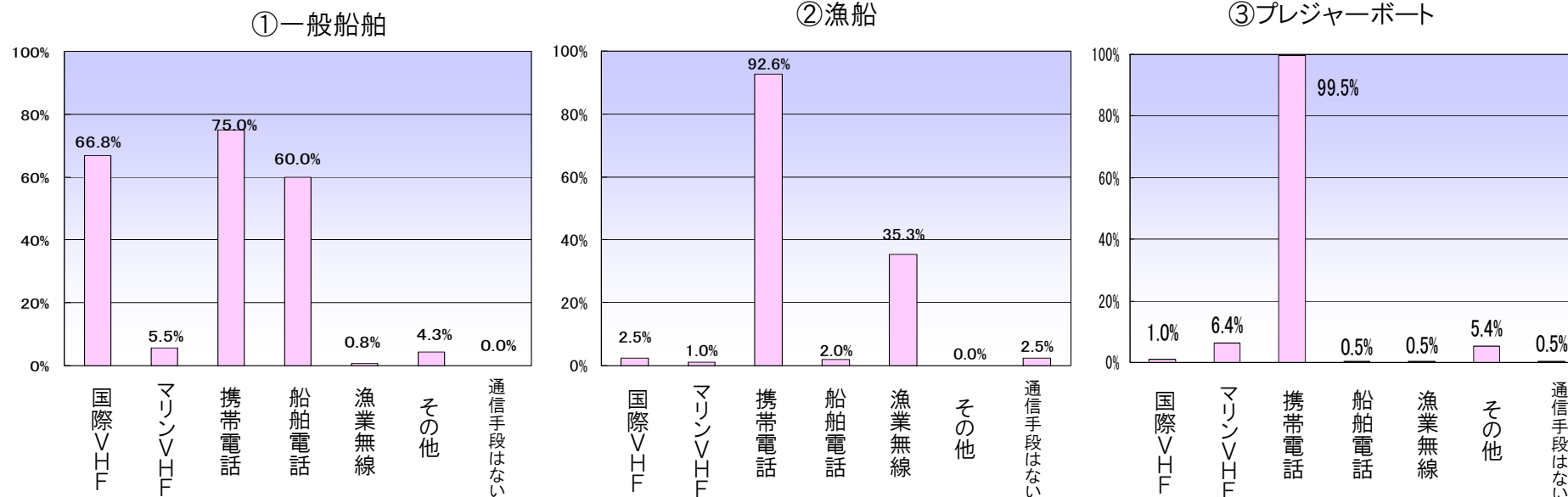
AIS等利用状況調査

調査期間：平成20年7～11月

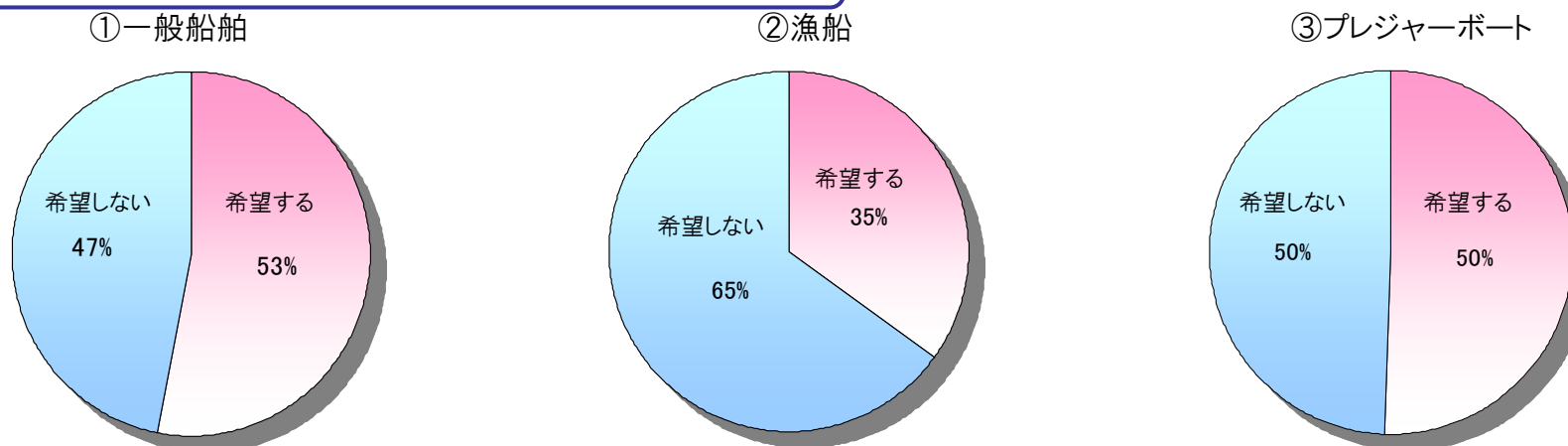
調査対象：一般船舶400隻、漁船204隻、プレジャーボート204隻

MICSについては、一般船舶970人、漁船1,633人、プレジャーボート739人、非船舶職員3,149人から聞き取り調査

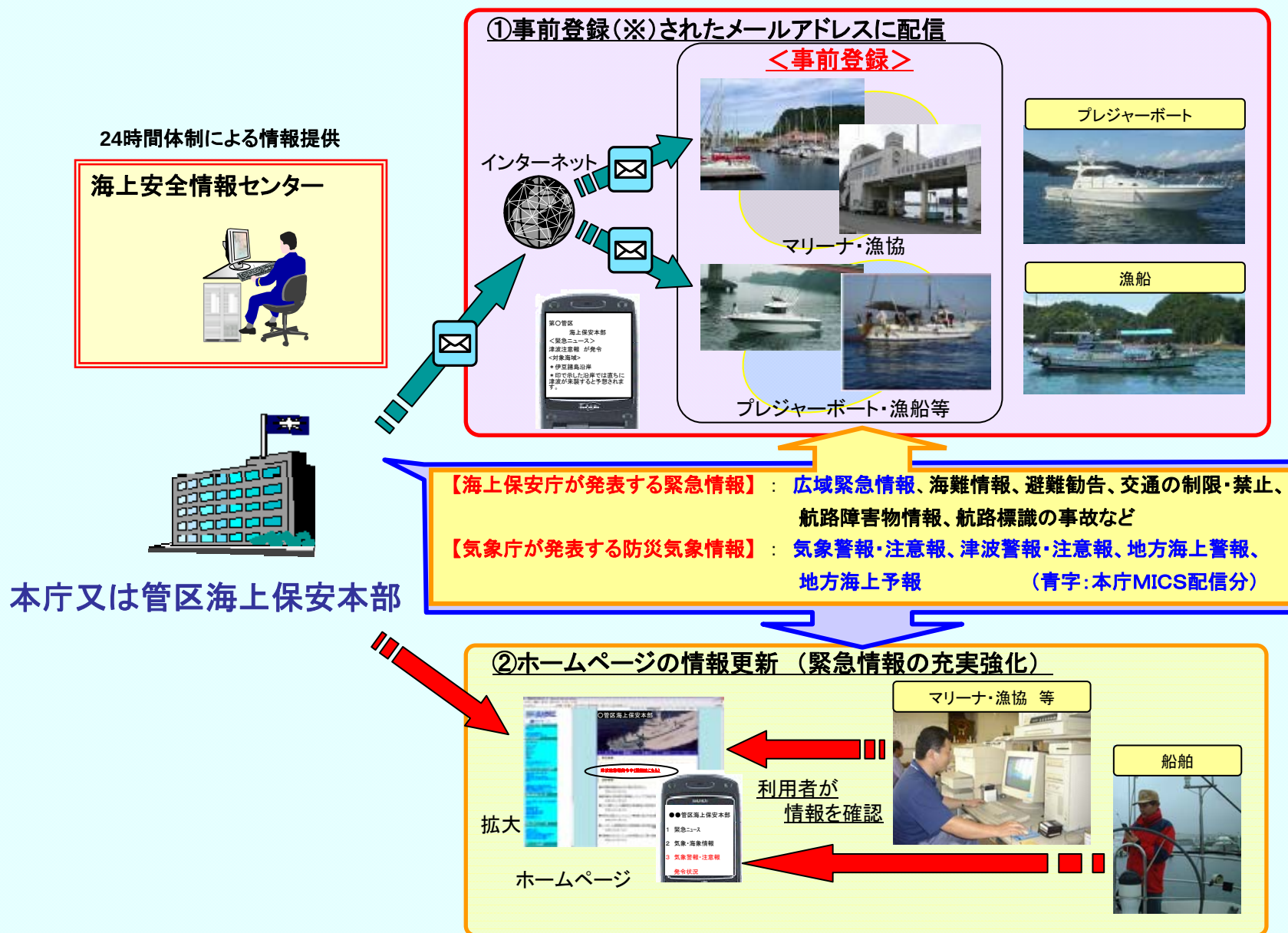
主な通信手段（複数項目回答）



海上保安庁からの携帯電話メール配信の希望



5. 電子メールを活用した情報提供



6. メール配信例

気象警報・注意報

(メール配信)

■件名

[発表]気象警報・注意報

■本文

20**/**/** 10:33
気象庁予報部 発表

●内容

東部では〇〇日昼過ぎまで、西部では〇〇日夕方まで、土砂災害に注意して下さい。神奈川県では、〇〇日昼過ぎまで強風に注意して下さい。東部では、〇〇日夜遅くまで高波に注意して下さい。

○横浜・川崎
強風注意報

●詳細情報

http://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/dtl/wth/*****.html

●登録内容の変更・解除

<https://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/reg/touroku.html>

提供：海上保安庁
※このメールへの返信は受付できません。

(ウェブサイト)

海上保安庁
緊急情報配信システムウェブサイト

【東京海上気象】

20**/**/**08:20
気象庁予報部 発表

東京海上気象

本情報の失効時刻:**/** 06:00

●警報事項

○関東海域北部
海上暴風警報

関東海域北部では 南又は南東の風が次第に強まり 今後6時間以内に最大風速は 50ノット(25メートル)に達する見込み

○関東海域南部
海上暴風警報

関東海域南部では 南又は南西の風が次第に強まり 今後6時間以内に最大風速は 50ノット(25メートル)に達する見込み

○関東海域
海上濃霧警報

関東海域では 所々で濃い霧のため見通しが悪く 視程は0.3海里(0.5キロ)以下

緊急情報

(メール配信)

■件名

[緊急情報]航路標識異常情報

■本文

20**/**/** 19:30
第三管区海上保安本部発表

〇〇港南防波堤灯台(ホ35-**-**、ト140-**-**)は、19時00分に消灯していることが確認されました。

●詳細情報

http://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/dtl/emr/*****.html

●登録内容の変更・解除

<https://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/reg/touroku.html>

提供：海上保安庁

※このメールへの返信は受付できません。

(ウェブサイト)

海上保安庁
緊急情報配信システムウェブサイト
【緊急情報】

20**/**/**08:20
第三管区海上保安本部 発表

航路標識異常情報

本情報の失効時刻:**/** 06:00

○対象海域

東京湾

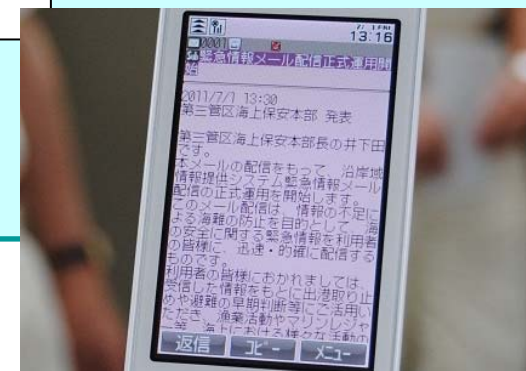
○対象期間

20**/**/** 08:20～

○詳細情報

〇〇港南防波堤灯台(ホ35-**-**、ト140-**-**)は、19時00分に消灯していることが確認されました。

付近を航行する際は注意してください。



7. メール配信サービスの登録状況

登録者合計 約5002人

(8月23日1200現在)

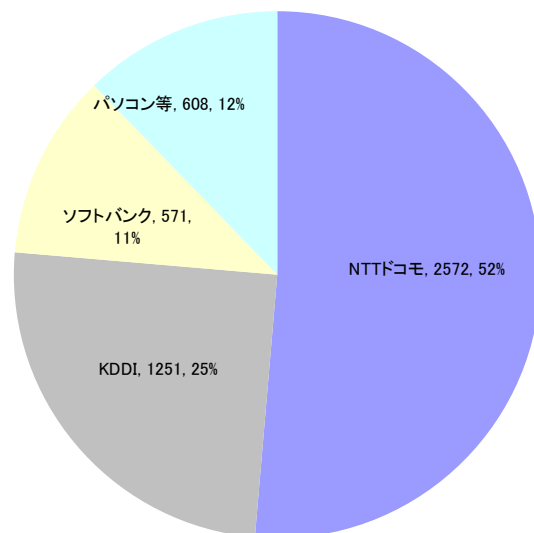


図1 キャリア別登録者数

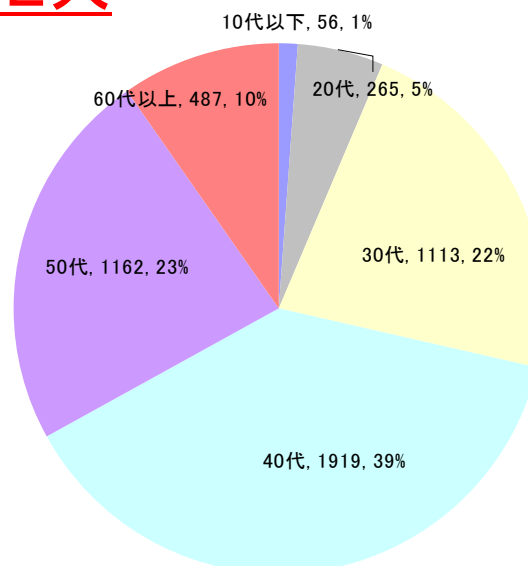


図2 年代別登録者数

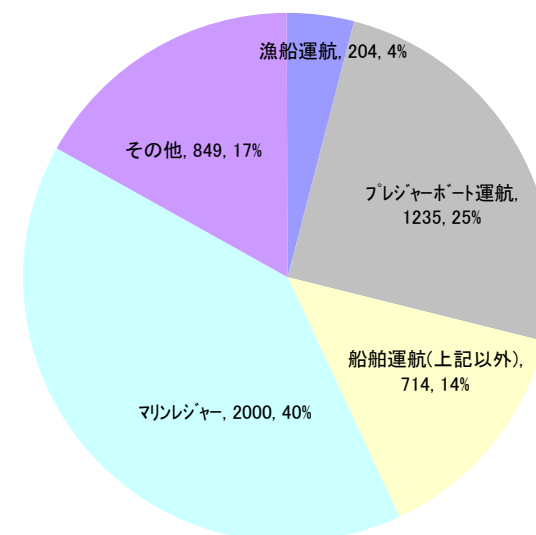


図3 目的別登録者数

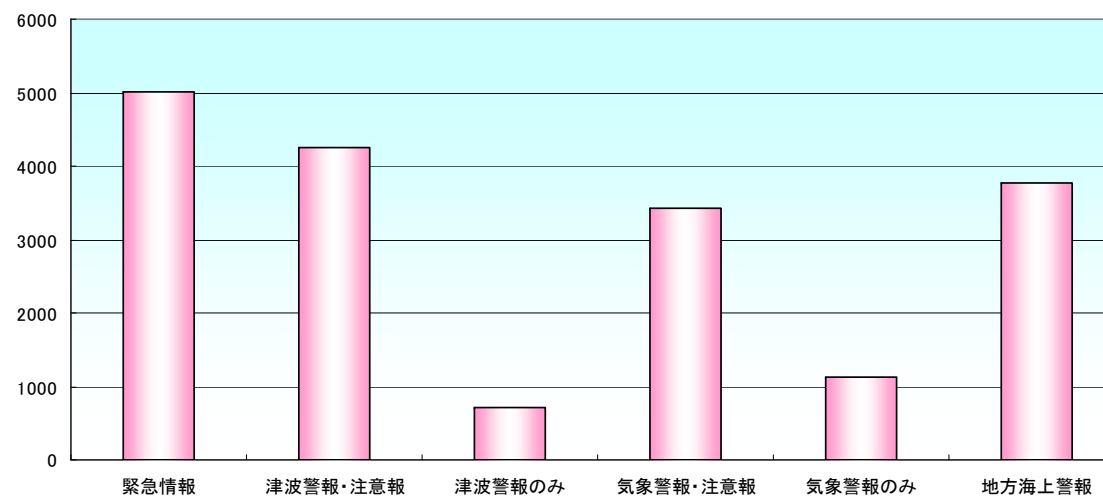
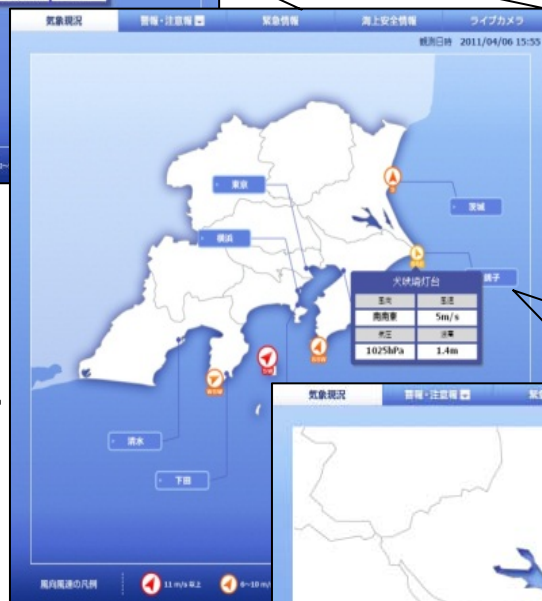


図4 配信希望別登録者数

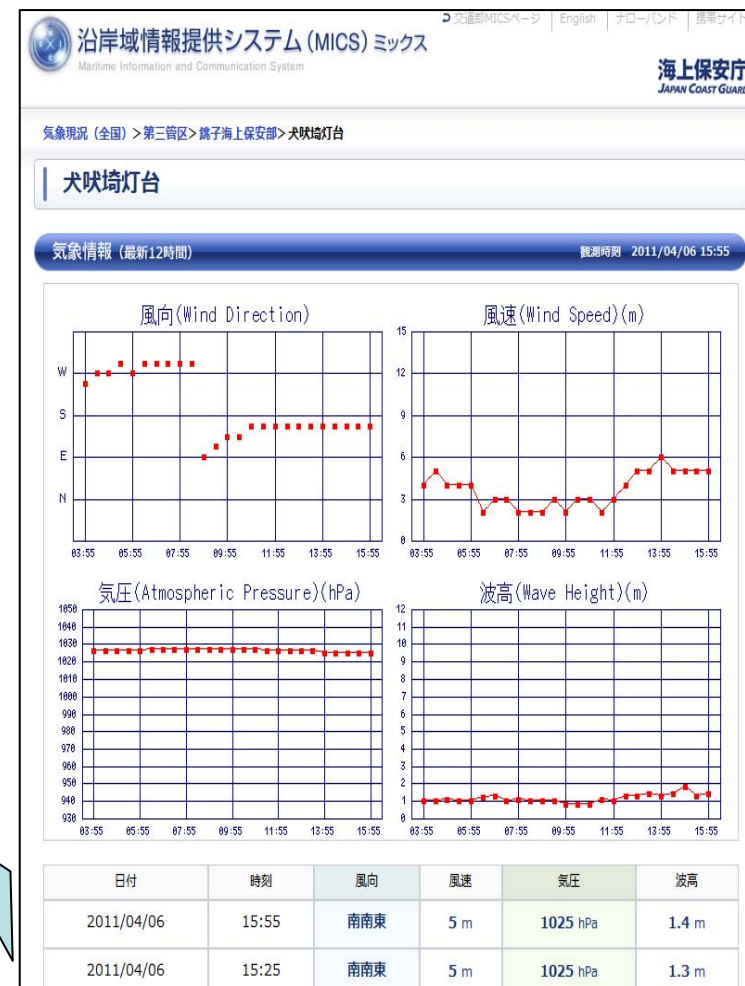
9. 気象現況の表示例



第三管区管内の気象現況



銚子海上保安部管内の気象現況

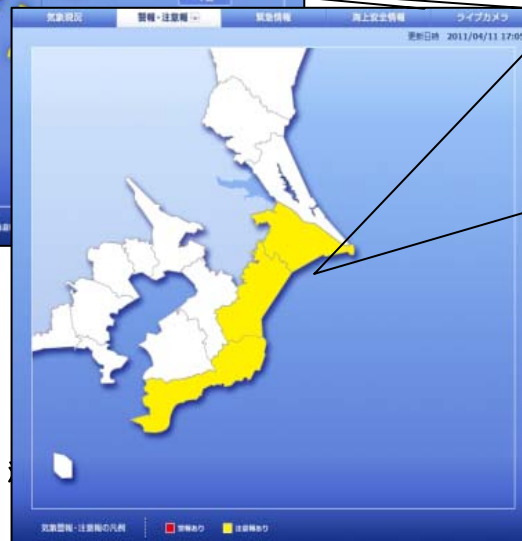


犬吠埼灯台の最新12時間の気象情報

10. 気象警報・注意報（気象庁発表）の表示例



全国の気象警報・注意報



銚子海上保安部管内の気象警報・注意報

このサイトでは、沿岸部に発表された気象警報・注意報のうち、次の種別を提供しています。
 警報：大雨・大雪・暴風・暴風雪・波浪
 注意報：大雨・大雪・強風・風雪・波浪・高潮・濃霧
 これ以外の気象警報・注意報は、[気象庁のWebサイト](#)(別ウィンドウで開きます)を確認してください。

気象警報・注意報

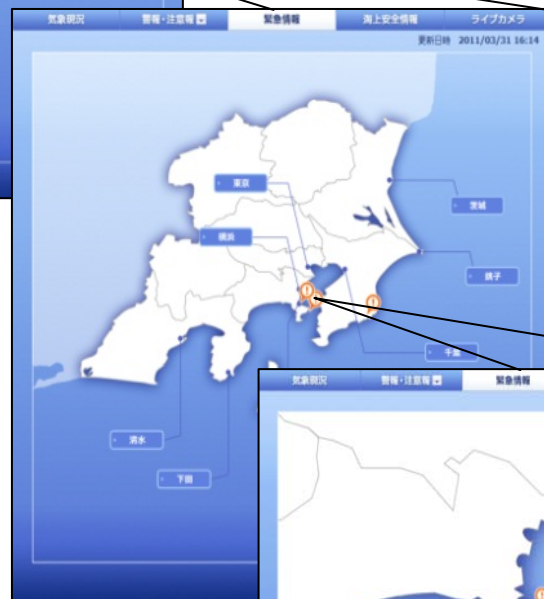
発表地域名	発表内容
千葉県	
香取・海鉾	強風 波浪
山武・長生	強風 波浪
夷隅・安房	強風 波浪

銚子海上保安部管内の気象警報・注意報

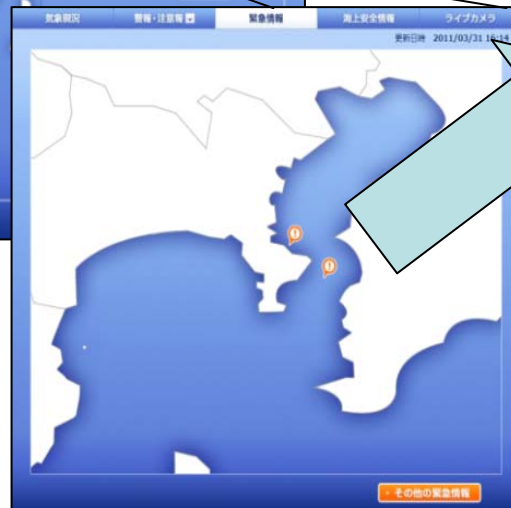
1 1. 緊急情報の表示例



全国の緊急情報



第三管区管内の緊急情報



緊急情報
(横須賀海上保安部)

沿岸域情報提供システム (MICS) ミックス
Maritime Information and Communication System

海上保安庁
JAPAN COAST GUARD

緊急情報 (全国) > 第三管区 > 航路標識事故情報

【緊急情報】航路標識事故情報

発表日時	2011年02月17日 10:00	発表部署	第三管区
対象海域	東京湾 浦賀水道航路		
対象期間	2011/02/17 06:00 -		
備考			
内容	浦賀水道航路中央第一号灯浮標（ホ35-12-43 ト139-46-36）は、機器障害のため消灯しています。付近航行船舶は注意してください。 現在、復旧作業を実施していますが、復旧日時は未定です。 現場海域では、巡視艇が警戒にあたっています。指示のあった場合は、従ってください。		

Copyright(c) Japan Coast Guard. All rights reserved. JCG

横須賀海上保安部管内の緊急情報

12. 津波警報・注意報（気象庁発表）の表示例



1 3. 新たな情報提供体制により期待される効果

- 主として小型船の海難防止
- 緊急情報の提供による国民の安全・安心の向上
- 海上保安庁における24時間体制の情報提供

6月27日の浜名湖プレジャーボート転覆
海難



3. 11釜石

海上安全情報官

